

日本産ワシグモ科（クモ目）の 1 新記録種

加 村 隆 英

A newly recorded spider of the family Gnaphosidae (Araneae) from Japan

Takahide KAMURA

要旨：京都府で採集された標本に基づいて、ワシグモ科の *Scotophaeus hunan* Zhang, Song & Zhu 2003 ミヤコトンビグモ（新称）を日本新記録種として報告した。 *Scotophaeus* ミヤコトンビグモ属（新称）のクモが日本から記録されたのは初めてである。

キーワード：ワシグモ科, *Scotophaeus* ミヤコトンビグモ属, 日本新記録種

Abstract: A gnaphosid species, *Scotophaeus hunan* Zhang, Song & Zhu 2003, is recorded from Japan for the first time using a specimen collected from Kyoto Prefecture. The genus *Scotophaeus* is newly added to the Japanese fauna.

Key words: Gnaphosidae, *Scotophaeus*, new record, Japan

日本産ワシグモ科には、19 属 60 種が知られている（加村 2009, Kamura 2011）。このたび、京都市内で採集されたワシグモ科の標本を検討したところ、従来日本では記録のなかった *Scotophaeus hunan* Zhang, Song & Zhu 2003 と同定できたので報告する。 *Scotophaeus* 属はトンビグモ属複合群の 1 属で、世界に 60 種余りが知られており、東アジアでは、モンゴル、中国、フィリピンから 8 種が記録されている（Platnick 2013）が、本属に属する種は日本では記録がなかった。ここでは、今回の検討標本に基づいて簡略な記載を施し、記録としてとどめておきたい。貴重な標本をご提供くださった小池直樹氏（京都大学大学院理学研究科動物学教室）に厚くお礼申し上げる。

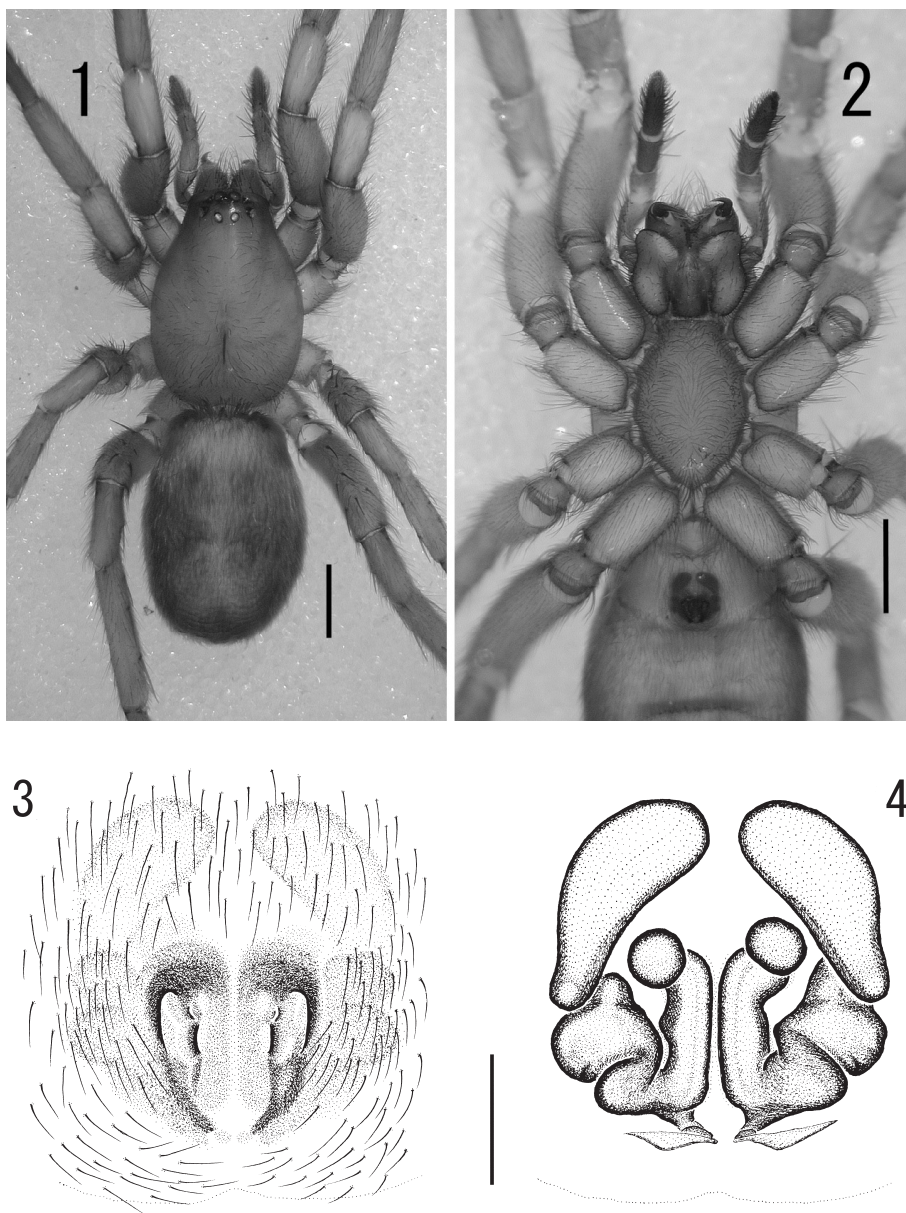


図 1-4. *Scotophaeus hunan* Zhang, Song & Zhu 2003 ミヤコトンビグモ, 雌. 1, 胴体部, 背面; 2, 頭胸部及び腹部の一部, 腹面; 3, 外雌器, 腹面; 4, 内部生殖器, 背面. スケール = 1.0 mm (1-2); 0.2 mm (3-4).

表 1. *Scotophaeus hunan* Zhang, Song & Zhu 2003 の歩脚長 (♀, 単位: mm).

歩脚	腿節	膝節	脛節	蹠節	跗節	合計
I	1.88	1.23	1.38	1.13	0.68	6.30
II	1.88	1.20	1.40	1.14	0.70	6.32
III	1.75	1.00	1.29	1.30	0.79	6.13
IV	2.23	1.24	1.99	2.18	0.90	8.54

Scotophaeus hunan Zhang, Song & Zhu 2003

(図 1–4)

Scotophaeus hunan Zhang, Song & Zhu 2003, p. 71, fig. 2(A–E); Song, Zhu & Zhang 2004, p. 211, fig. 125(A–E).

Scotophaeus mingcai Yin, Zhang & Bao, in Zhang, Yin & Bao 2003, p. 638, figs. 7–11.

検討標本. 1 ♀, 京都市左京区南禅寺福地町, 2008 年 10 月 4 日, 小池直樹採.

記載. 測定 (単位: mm). 体長 6.27. 背甲長 3.07, 背甲幅 2.17. 腹部長 3.20, 腹部幅 2.23. 前中眼径 0.17, 前側眼径 0.16, 後中眼径 0.12, 後側眼径 0.13. 眼間距離: 前中眼間 0.07, 前中眼–前側眼 0.03, 後中眼間 0.12, 後中眼–後側眼 0.16, 前側眼–後側眼 0.09. 中眼域: 前辺の幅 0.40, 後辺の幅 0.36, 長さ 0.47. 額の高さ 0.09. 歩脚の測定値は表 1 のとおり.

背面から見た時, 前眼列は後曲, 後眼列は前曲; 中窩は縦長で明瞭 (図 1). 上顎の前牙堤に 3 本, 後牙堤に 1 本の歯をもつ. 第 1, 2 脚の蹠節及び跗節, 第 3, 4 脚の跗節の腹面に密な毛束をもつ. 第 1 脚の脛節及び蹠節の腹面にはまったく刺が無い; 第 2 脚脛節には中央及び先端部の腹面前側部にそれぞれ 1 本の刺があり, 蹠節には基部の腹面前側部に 1 本の刺がある. 第 1, 2 脚の転節腹面には欠刻が無く, 第 3, 4 脚の転節腹面には浅い欠刻がある. 第 4 脚が最長で, 第 3 脚が最短; 第 1 脚と第 2 脚はほぼ同長 (表 1). 頭胸部及び付属肢は黄褐色ないし明赤褐色で, 眼域, 上顎, 下唇, 胸板の周縁部は濃色; 腹部は灰褐色.

外雌器の開口部は比較的小さい (図 3). 内部生殖器はやや複雑に折りたたまれた構造をもち (図 4), 前方に延びる 1 対の大きな受精囊は外部から透けて見える.

分布. 中国, 日本 (京都府).

備考. 和名については, 属名はミヤコトンビグモ属, 種名はミヤコトンビグモとする.

引用文献

加村隆英 2009. ワシグモ科. Pp. 483–499. In: 小野展嗣 (編), 日本産クモ類. 東海大学出版会, 神奈川,

pp. xvi + 738.

- Kamura, T. 2011. Two new species of the genus *Drassyllus* and *Hitobia* (Araneae: Gnaphosidae) from Amami-
ôshima Island, southwest Japan. *Acta Arachnol.*, 60: 103–106.
- Platnick, N. I. 2013. The World Spider Catalog, Version 14.0. Amer. Mus. Nat. Hist., online at <<http://research.amnh.org/iz/spiders/catalog/index.html>>.
- Song, D. X., Zhu, M. S. & Zhang, F. 2004. *Fauna Sinica: Invertebrata Vol. 39: Arachnida: Araneae: Gnaphosidae*.
Science Press, Beijing, ix + 362 pp.
- Zhang, F., Song, D. X. & Zhu, M. S. 2003. Two new species of the genus *Scotophaeus* from China (Araneae:
Gnaphosidae). *J. Liaoning Normal Univ. (Nat. Sci. Ed.)*, 26: 70–72.
- Zhang, Y. J., Yin, C. M. & Bao, Y. H. 2003. Two new species of the genus *Scotophaeus* from China (Araneae,
Gnaphosidae). *Acta Zootaxon. Sin.*, 28: 637–640.